

第2号様式(第10条関係)

令和2年7月1日

沖縄県議会議長 殿

沖縄県議会議員

久慈山 阿司  


令和2年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第3項に基づき、別紙のとおり令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和2年度 政務活動費收支報告書

議員名 崎山 飼幸

1 収 入 政務活動費 450,000 円

2 支 出

(単位:円)

項目	支出額	備 考
調査研究費	0	ガソリン代等 自己負担
研修費	0	
広聴広報費	445,430	議会ニュースNo.130(印刷代・封筒代・郵送料 等)
要請陳情等活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
事務所費	0	県議事務所(国場)家賃、電気、水道料等 自己負担
事務費	5,098	インク代等
人件費	0	雇用職員給与等 自己負担
合計	450,528	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 0 円

統一様式-①

## 経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使途内容	支出額	充当割合	充当額
4/30	活動ニュースNo.130号 封筒代、印刷代、振込手数料	181,280	全額	181,280
4/30	活動ニュースNo.130号 郵送料	264,150	全額	264,150
A. 小計				445,430
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計				445,430

経費区分(広聴広報費)

支拂日	振込受取書(兼手数料受取書)
2020年4月30日	880
支拂地	沖縄
支拂人	マルマサインサツ カフニキウ イシヤ
振込額	180,400
人	丸正印刷株式会社
姓	竹山 鳥司章
地	那覇市泉崎上2-3
現金・振替	現金 (現金額) 098987106720 円
お預り金を入金する「起送・当座小切手」のとき、本署を「支拂地」「支拂人」「支拂額」「現金」「現金額」として記入していただき、 お預り金を銀行へ「現金預入用印」のときは、本署を「支拂地」「支拂人」「支拂額」「現金」「現金額」として記入していただけます。	

・長3封筒	48,400 円
・議会活動ニュースNo.130	132,000 円
小計	180,400 円
・振込手数料	880 円
合計	181,280

・充当対象額:	181,280 円
・充当割合:	10/10 (すべて政務活動広報のため)
・充当額:	181,280 円

経費区分(広聴広報費)

領収書

崎山 副幸 様

[別納引受] ゆうメール特別		
075	15.5g 3,522通	県内 ¥264,150
小計		¥264,150
<hr/>		
郵便物引受合計通数	3,522通	
課税計 (10%)	¥264,150	
(内消費税等	¥24,013)	
非課税計	¥0	
合計	¥264,150	
お預り金額	¥264,150	

印紙税申告納  
付につき麹町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時: 2020年4月30日 14:39  
担当: [REDACTED]  
発行No. 200430A8506 端N38箱02  
連絡先: 沖縄県庁内郵便局  
TEL: 098-866-1120

・活動ニュースNo.130 郵送料

・充当割合: 10/10 (すべて政務活動広報のため)

・充当額: 264,150円



沖縄県  
議会議員

サキ山嗣幸議会活動

NEWS

かけはし

平和の創造を

2020/4 NO.130



※このチラシは沖縄県議会基本条例に基づく議員広報誌です。

## 新型コロナ 感染症対策

# 危機感を持った対応を 「社民・社大・結連合」が緊急要請

日  
月  
火  
水  
木  
金  
土  
日

濟三界群生  
主守義憲安  
主守義憲安  
主守義憲安  
主守義憲安  
主守義憲安  
主守義憲安  
主守義憲安

三  
中  
山  
國  
寶  
報  
酬  
四  
代  
主  
康  
寅  
慶  
生  
尚  
於  
高  
天  
育  
蒼  
・  
・  
・  
・  
・  
・  
・  
・

豚  
地  
而  
鍾  
三  
軸  
之  
車  
以  
域  
為  
昏  
齒  
出  
之  
蓬  
萊  
嶼  
也  
以  
人  
物  
達  
肩  
和  
夏  
之  
津  
榮  
異  
產  
至  
賓  
充  
之

玉城知事へコロナ感染対策の  
強化を要請するサキ山議員

対  
口  
に  
万  
全  
を  
コ  
ロ  
ナ  
感  
染

### 要請内容

- ◆ 空港や港での利用客の体温測定実施
- ◆ 医療従事者への強力な支援、安全対策
- ◆ 中小零細企業への損失補償、財政支援
- ◆ 営業せざるを得ない業種への積極的支援など15項目を要請
- ◆ 県外・県内の移動の自粛
- ◆ 充実した検査体制の構築



サキ山議員らは全港湾沖縄地本の  
諸見書記長から要請を受けた。

## 港湾労働者の感染を防げ 港のコロナの感染は県内物流停止の恐れ

全港湾  
沖縄が  
要請

去る2月17日サキ山議員は、県議会社  
民会派室を訪れた全港湾沖縄地本の諸見

力書記長らから、外航貨物船の乗組員などが作業する那覇  
港で、サーモグラフィーなど防疫態勢が不十分だとして、県  
に早急な対策を求める要請を受けました。

2月15日入港の外航貨物船の船長にコロナ感染の疑いがあり、感染症指定病院へ搬送され荷役作業が中断、機能が9時間も停止したこと。

サキ山議員は、港でのコロナの感染は県内物流のストップの恐れがあり、港湾労働者を守るためにも、クルーズ船に比べ不十分な貨物船の防疫強化を、県に対し強く働きかけています。

# 2020年県予算7,514億可決 (2月定例県議会)

## コロナ対策補正、及び首里城早期復元 辺野古新基地国民的議論、北部基幹病院決議



(県議会本会議)

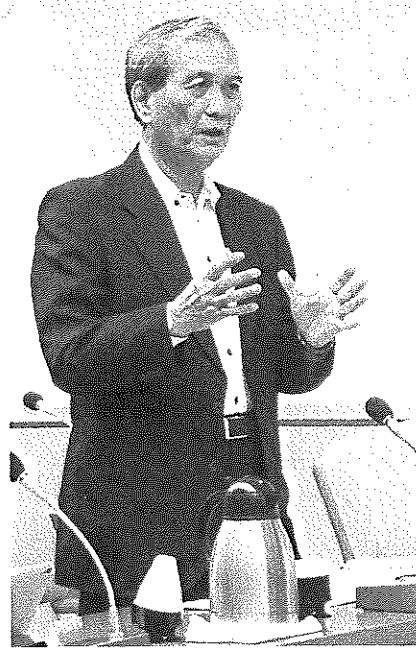
2020年2月定例議会は、2/24～3/27間審議し、討論し、3/27閉会した。

コロナ対策の補正予算では、170億を計上している。しかし感染者が増大していることに対し、危機感を持って、医療、検査、予防施策、経済的支援を求める発言が相次ぎ、また辺野古新基地、首里城、北部基幹病院等は、論議が交わされ、課題を残しながらも決議閉会した。

## 離島住民の航空路、航路の軽減、首里城復元計画と 所有権移転、街路(開南一帯)、河川(国場一帯)の促進、 沖縄水産高校の練習船建造

### 予算特別委員会

#### サキ山議員 力強い発言 (3月3日)(3月9日)



(予算特別委員会で鋭く発言するサキ山議員)

崎山議員は、予算特別委員として、県民の生活基盤の整備を強く訴え、離島住民の航空路、航路の負担軽減事業充実を求めた。航空路は約50万件、航路は約62万件の実績があり、更なる充実が求められる。

首里城は、前回の建設費用が73億円であり、今回、城郭内の費用は、議論の最中とのことである。

開南から与儀交差点向け街路工事は、1,800Mを4車線に整備し、完了は、20年中頃の予定である。

国場川の河川工事は、那覇大橋付近の掘削工事と上流の護岸工事の予定となっている。

モノレールの3両化増設は、全体で6億余を計上し、22年の供用開始を目指している。

沖縄水産高校の練習船、海邦丸5世の代船建造は699トンの大型化で40名乗船でき、22億を予算計上し、22年就航を目指している。



(教育支援課と崎山議員と末吉沖水同窓会長ら)

陳情審査では、座間味浄水場問題は、水道の広域化を目指し、離島住民の水道料金の軽減を図ろうとしているが、場所の設定を巡って難航している。しかし、やっと住民が求める高台へ調査、検討が入った。



沖縄県議会議員

崎山 嗣幸  
Sakiyama Shikou



県議会控室 〒900-8501 沖縄県那覇市泉崎1-2-3 (503号室)  
☎098-866-2702 FAX098-866-2706





2020年05月01日

## 領 収 証

崎山嗣幸 株式

金額 ￥10,197-

但し プリンター インク代として

消費税等927円含んであります



株式会社サンエー  
(作成地)  
沖縄県宜野湾市大山7-2-10

No.303907787  
発行店 つかさんシティ  
電話番号 098-882-7710

金額	内訳
現金	10,197
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

10%対象 ￥10,197  
10%対象消費税 ￥927

- ・プリンターインク代
- ・充当対象額: 10,197 円
- ・充当割合: 1/2(主に政務活動に活用しているが、具体的に区分出来ない為)
- ・充当額 5,098 円